

平成21年度「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モ デ ル 事 業 名	チイキシゲンカツヨウガタイヤ 地域資源活用型癒しのばんどう門前通りの形成と担い手育成事業
対 象 地 域	ナルトシオオアサチョウ 鳴門市大麻町
対象地域の概要	<p>【位置図】</p>  <p>鳴門市大麻町 • 人口 12,634 人 • 世帯数 4,767 件 <u>最近 10 年間の推移</u> • 人口 4.6% 減少 • 世帯数 9.2% 増加</p> <p>大麻町は核家族化が進んでいる。 ばんどう門前通りを含む 6 自治会のニーズ調査で、65 歳以上の世帯が半数を占め、高齢化が進んでいる実態が明らかになっている。</p>
	<p>街角屋【一番さんの縁ところ】予定地</p>  <p>【街角屋ギャラリー前】ばんどう門前通</p> 
提案内容の概要	本事業によるコミュニティ創生は、四国霊場第一番札所門前町として、癒しのばんどう門前通りづくりを目指しているが、景観づくりに加えて人の交流する拠点づくりを目指したい。関係主体と協働し、街角屋「一番さんの縁ところ」「ばんどう交流館ユタカホール」の開設を支援するとともに、半世紀ぶりに郷土芸能を復活させ、伝承と女性の参加促進を図りたい。
提案する活動の内容 (1)地域の課題	<p>当板東地区中心街は、四国霊場第一番札所の門前町であり、四国遍路の第1歩を踏み出す地であることから、かつては多くの店が立ち並び、賑わいのある地域であったが、モータリゼーションの進展や、隣町への大型量販店の出店等による影響を受け、商店街の客足は激減し休廃業が相次ぐなど衰退が著しい状況にある。</p> <p>こうした中、平成19年度において都市再生モデル調査を実施するとともに、地元商店街の構成員の変化に対応して、商店街の名称を「ばんどう門前通り」と改称したことであり、平成20年度は、「新たな公」による創生支援モデル事業の選定を受けて、ニーズ調査や担い手育成の活動に取り組んでいる。通りコンセプト「住んでよし訪れてよし」をモットーに、エコな通り景観の整備、お接待サロンの活用と、唯一の高齢な踊り師匠の健在な今、郷土民謡【板東音頭、四季の板東】を半世紀ぶりに、復活させて、担い手育成に取り組み伝承したい。さらに女性層の参加促進による盛り上げを図り、地域の活力を高めていきたい。</p> <p>通りの関係主体と協働し、街角屋「一番さんの縁ところ」と「ばんどう交流館ユタカホール」を活用して、地域の交流拠点化をめざすことが、課題であると考えている。</p>

(2)活動内容の案	<p>癒しのばんどう門前通りの形成のために、3つのキーワード「エコ」な、「美」、「樂しむ」景観づくりを目指している。</p> <p>通り住民がいきいきと参加するには、街並みや道路だけでなく出会いの拠点づくりが重要であるため、関係主体と協働して拠点の活用を目指すものである。</p> <p>さらに活用の方策として、郷土芸能の歌と踊りを半世紀ぶりに復活させて、来街者にはエンタテイメントを、住民には慰楽性の場作りとなることを願っている。</p> <p>通り周辺の地域資源を取り入れた「ばんどうまち歩きマップ」を作る活動も推進したい。</p>
活動①	ばんどう交流館ユタカホールの活用----交流するまちの拠点づくり
内容	<p>(1)当地の民謡「板東音頭・四季の板東」を再発掘し、保存し育成したい。 かつて賑わった頃には、催事毎に踊られた郷土芸能が忘れられて久しいが、この踊りを賑わいの場に復活させたい。</p> <p>(2)歴史の街にふさわしい邦楽イベントの開催 新春の門前まちのイベントとして、琴、三味線、尺八などによる邦楽演奏会を開催し、古きよき時代のイメージをアピールしたい。</p> <p>(3)カラオケ道場の同好会づくり 中高年層のファンの多いカラオケの同好会を働きかけ、通りの慰楽性、社交性を高めたい門前まちにふさわしい郷土芸能、邦楽演奏会を開催するほかカラオケ道場の開設を支援し、通りの賑わいと新たな担い手を育成する。</p>
活動②	街角屋「一番さんの縁ところ」の開設支援と交流--お接待文化の拠点づくり
内容	<p>(1)街角屋の古民家風の板壁化 (2)街角屋「一番さんの縁ところ」の開設支援 現在、通り 800m の間にお接待の拠点がないので、関係主体と協働して、通りの民家の 1 室を借りて接待所を設ける。お接待ボランティアシフトづくりを行なう。</p>
活動③	エコな景観づくりと日常活動の仕組みづくり
内容	<p>(1)緑化用植木鉢「地元特産の大谷焼」への植栽と鉢作り 地域の特産物を生かした植木鉢をつくり、通りの景観づくりを進める</p> <p>(2)アドプトプログラムによる植木鉢、「緑のカーテン」管理の仕組みづくり 癒しのばんどう門前通りの形成のために、3つのキーワードで景観づくりに取り組んでいる。事業の推進には「事」を仕掛け、通り住民に参加促進を図る日々の営みこそ、コミュニティ活動力を高める源泉であると考えている。身近な課題に取り組みたい。</p>
活動④	地域資源活用の交流プロジェクト
内容	<p>(1)板東エリアの「ばんどうまち歩きマップ」づくり 通りを取り囲む周辺の地域資源を取り入れたまちのお散歩マップを作る。</p> <p>(2)休眠店活用の調査研究プロジェクト 休眠店再生するための運営・商品・採算を立案し計画する。</p>
応募団体名	エヌビーオウホウジン マチヅクリサーカルオオアサ NPO法人まちづくりサークル大麻
リンク	http://www.tv-naruto.ne.jp/genkinamati-ooasa/index.html
部局／担当者名	理事長 三浦 啓親

連絡先	088-689-3360 bando-kou@tv-naruto.ne.jp
推薦市町村	徳島県鳴門市